

インマヌエル中目黒キリスト教会

2018年2月11日第二礼拝

ヨハネの手紙からのメッセージ

「惑わす者に対する警戒」

ヨハネの手紙第二

7節～13節

梅田昇牧師

聖書朗読

新約聖書

ヨハネの手紙第2 7節～13節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています
第二版の聖書は 433 ページ
第三版の聖書は 472 ページ

- 7 なぜお願いするかと言えば、人を惑わす者、すなわち、イエス・キリストが人として来られたことを告白しない者が大ぜい世に出て行ったからです。こういう者は惑わす者であり、反キリストです。
- 8 よく気をつけて、私たちの労苦の実をだいなしにすることなく、豊かな報いを受けるようになりなさい。
- 9 だれでも行き過ぎをして、キリストの教えのうちにとどまらない者は、神を持っていません。その教えのうちにとどまっ

ている者は、御父をも御子をも持っています。

10 あなたがたのところに来る人で、この教えを持って来ない者は、家に受け入れてはいけません。その人にあいさつのことばをかけてもいけません。

11 そういう人にあいさつすれば、その悪い行いをもとにすることになります。

12 あなたがたに書くべきことがたくさんありますが、紙と墨でしたくはありません

ん。あなたがたのところに行って、顔を合わせて語りたいたいと思います。私たちの喜びが全きものとなるためにです。

13 選ばれたあなたの姉妹の子どもたちが、あなたによろしくと言っています。

説教

ヨハネの手紙からのメッセージ

「惑わす者に対する警戒」

ヨハネの手紙第二 7節～13節

梅田昇牧師



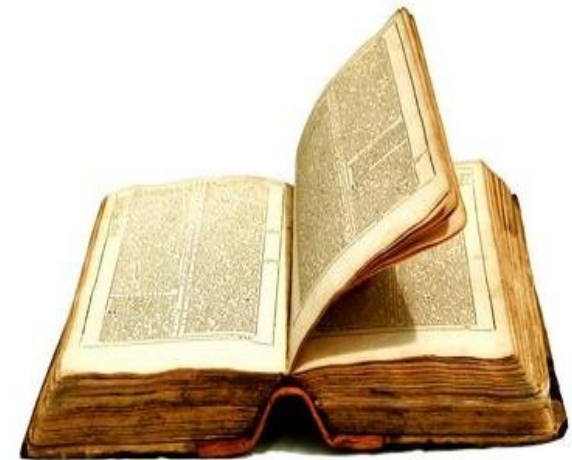
< 建国記念日について >

ヨハネの手紙第二の執筆理由

初代教会が直面した3つの課題

- ・ 第一は、ユダヤ主義
- ・ 第二は、迫害
- ・ 第三は、異端

キリストの人間性を
否定する偽教師に
警戒するように勧告するため



・偽教師の存在(7節)

第一に、偽教師の存在について言及されている。

A．惑わす人とは？

B．キリストに対する様々な評価

C．グノーシス主義者たちの暗躍



・偽教師に対する警戒(8,10節)

第二に、偽教師に警戒するように警告されている。

A．労苦がだいなしになる偽教師の危険性(8節)

B．どんな時代にも活動する偽教師

C．偽教師に対する警戒を
(10節)



・キリストの教えに留まる生活

(9～11節)

第三に、キリストの教えに留まるように勧告している。

A．行き過ぎへの警戒

B．キリストの教えに留まる大切さ

C．祈りとみことばによってキリストのことばに留まる



結論

福音と反する異端的な教えが横行している時代に、
私たちは教えの風に窓わされず、
真理の源である主キリストに留まり続けようではないか。

